平成28年社会生活基本調査　生活時間に関する結果

（大阪府概要版）

平成29年９月15日

大阪府総務部統計課

平成28年社会生活基本調査の都道府県別「生活時間に関する結果」から，大阪府の概要を取りまとめましたのでお知らせします。全国結果は統計局ホームページで公表されています。

統計局ＨＰ：[平成28年社会生活基本調査（e-stat）](http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020101.do?_toGL08020101_&tstatCode=000001095335&requestSender=search)

**【　大阪府における生活時間の概要　】**

平成28年10月20日現在

＜**夫の家事関連時間が増加，妻は減少**＞

家事関連時間（６歳未満の子供がいる夫・妻の世帯）

・夫：１時間25分（大阪府15位）（平成23年調査時：56分，37位）

・妻：７時間25分（大阪府15位）（平成23年調査時：７時間59分，６位）

※前回調査は平成23年に実施している

目次

用語の解説

[１　１日の生活時間の配分 1](#_Toc493067606)

[表１‐１　男女別，行動の種類別生活時間（平成23年，28年） 1](#_Toc493067607)

[表１‐２　男女別，行動の種類別生活時間の割合（平成23年，28年） 2](#_Toc493067608)

[図１‐１　行動の種類（３区分）別生活時間の割合（平成23年，28年） 2](#_Toc493067609)

[２　１次活動・・・生活する上で生理的に必要な活動 3](#_Toc493067610)

[図２‐１　男女別，１次活動時間（平成28年） 3](#_Toc493067611)

[表２‐１　男女別，１次活動時間の推移（平成８年～28年） 3](#_Toc493067612)

[３　２次活動・・・社会生活上の義務的な性格の活動 4](#_Toc493067613)

[図３‐１　男女別，２次活動時間（平成28年） 4](#_Toc493067614)

[表３‐１　男女別，２次活動時間の推移（平成８年～28年） 4](#_Toc493067615)

[表３‐２　男女別，家事関連時間の推移（平成８年～28年） 5](#_Toc493067616)

[図３‐２　男女別，家事関連時間の推移（平成８年～28年） 5](#_Toc493067617)

[図３‐３　都道府県別，夫の家事関連時間‐６歳未満の子供がいる夫・妻の世帯（平成28年） 6](#_Toc493067618)

[図３－４　都道府県別，妻の家事関連時間‐６歳未満の子供がいる夫・妻の世帯（平成28年） 6](#_Toc493067619)

[４　３次活動・・・自由に使える時間の活動 7](#_Toc493067620)

[図４‐１　男女別，３次活動時間（平成28年） 7](#_Toc493067621)

[表４‐１　男女別，３次活動時間の推移（平成８年～28年） 7](#_Toc493067622)

# **用語の解説**

**【行動の種類】**

**●１次活動**

・・・睡眠，食事など生理的に必要な活動

**●２次活動**

・・・仕事，家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動

**●３次活動**

・・・１次活動，２次活動以外で各人が自由に使える時間における活動

**●家事関連**

・・・「家事」，「介護・看護」，「育児」及び「買い物」をまとめた区分

**【平均時間】**

**●総平均時間**

・・・該当する種類の行動をしなかった人を含む全員の平均

**●週全体平均**

・・・次の式により曜日別結果を平均して算出したもの。



ただし，ある曜日に当該属性をもつ客体が存在しない場合は以下の通り算出している。



※概要版での公表結果は，すべて総平均時間及び週全体平均により計算している。

# １　１日の生活時間の配分

大阪府における10歳以上の人について，１日の生活時間を行動の種類別に総平均時間で見ると，睡眠や食事などの１次活動が10時間39分，仕事や家事などの２次活動が６時間46分，休養・くつろぎやスポーツといった自由時間などの３次活動が６時間35分となっている。

　平成23年と比べると，１次活動では２分の増加，２次活動では３分の減少，３次活動では２分の増加となっている。

## 表１‐１　男女別，行動の種類別生活時間（平成23年，28年）

****

## 表１‐２　男女別，行動の種類別生活時間の割合（平成23年，28年）

****

## 図１‐１　行動の種類（３区分）別生活時間の割合（平成23年，28年）

****

# ２　１次活動・・・生活する上で生理的に必要な活動

**１次活動の時間は男性が10時間32分，女性が10時間46分**

１次活動の総平均時間は男女総数で10時間39分，男性が10時間32分，女性が10時間46分となっており，平成23年と比べると，男性が変化なし，女性が３分の増加となっている。

## 図２‐１　男女別，１次活動時間（平成28年）

****

１次活動のうち，「睡眠」の総平均時間は男女総数で７時間36分で，男性が７時間43分，女性が７時間31分となっており，平成23年と比べると，男性が５分の減少，女性が１分の減少となっている。

## 表２‐１　男女別，１次活動時間の推移（平成８年～28年）



# ３　２次活動・・・社会生活上の義務的な性格の活動

**「２次活動」の時間は男性が６時間34分，女性が６時間56分**

２次活動の総平均時間は男女総数で６時間46分，男性が６時間34分，女性が６時間56分となっており，平成23年と比べると，男性が11分の減少，女性が3分の増加となっている。

## 図３‐１　男女別，２次活動時間（平成28年）

****

## 表３‐１　男女別，２次活動時間の推移（平成８年～28年）

****

**「家事関連」の時間は男性が43分，女性が３時間24分**

２次活動のうち，「家事関連（「家事」，「介護・看護」，「育児」及び「買い物」を合計したもの）」の総平均時間は男女総数で２時間７分，男性が43分，女性が３時間24分となっており，平成23年と比べると，男性が６分の増加，女性が28分の減少となっている。

　過去20年間の家事関連時間の推移を男女別にみると，男性は平成８年から増加傾向となり，女性は平成８年から平成18年は減少していたが，平成18年から平成23年にかけて増加し，平成23年から平成28年にかけて再び減少している。

## 表３‐２　男女別，家事関連時間の推移（平成８年～28年）



## 図３‐２　男女別，家事関連時間の推移（平成８年～28年）



**６歳未満の子供がいる夫・妻の世帯で、夫の「家事関連」の時間は全国15位**

」

「家事関連」の総平均時間について，６歳未満の子供がいる夫・妻の世帯でみると，夫が１時間25分，妻が７時間25分となっている。都道府県別にみると，大阪府の夫・妻ともに「家事関連」の総平均時間は全国で第15位となっている。（平成23年調査時は、夫は56分で全国37位，妻は７時間59分で全国６位。）

## 図３‐３　都道府県別，夫の家事関連時間‐６歳未満の子供がいる夫・妻の世帯（平成28年）



## 図３－４　都道府県別，妻の家事関連時間‐６歳未満の子供がいる夫・妻の世帯（平成28年）



# ４　３次活動・・・自由に使える時間の活動

**「３次活動」の時間は男性が６時間54分，女性が６時間18分**

ポイント

３次活動の総平均時間は男女総数で６時間35分，男性が６時間54分，女性が６時間18分となっており，平成23年と比べると，男性が11分の増加，女性が６分の減少となっている。

## 図４‐１　男女別，３次活動時間（平成28年）



## 表４‐１　男女別，３次活動時間の推移（平成８年～28年）



大阪府総務部統計課 人口･労働グループ

〒559-8555 大阪市住之江区南港北１-14-16

大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）19階

TEL 06-6941-0351（内線2341）